

求む！宮津の未来を切り開く挑戦者

未来天橋塾



本年が3年目となる未来天橋塾、毎年、多種多様な宮津の挑戦者が集い、塾で学んだ知識や仲間との交流を活かしながら、チャレンジ精神の醸成と共創環境の構築を図ることを目的に宮津市と京都北都信用金庫、宮津商工会議所が共同で実施しています。

【塾生募集要項】

日程	全7回（6/12日、23日、7/21日、8/4日、28日、9/19日、10/11日）
時間	18:00～20:30
会場	前尾記念クロスワークセンターMIYAZU（京都府宮津市宇鶴賀2164-2） ※回によって変更する場合があります
受講料金	無料 [要申込み]
定員	10名程度 ※先着順
参加資格	農商工業等の経営者、後継者、管理者等で宮津市在住または在勤の50歳以下であること
申込期限	令和5年6月2日 ☑ ※定員に達し次第募集を締め切りますので、期限より早く締め切るがあります。お早めにお申し込みください。
申込方法	下記のHP内の申込書に必要事項を記入の上、市役所窓口またはE-mailによりお申し込みください。



- ・氏名
- ・性別
- ・住所
- ・生年月日
- ・電話番号
- ・E-mail（パソコン用のアドレスをご記入ください）
- ・勤務先名
- ・勤務先所在地
- ・業種・役職

お申込・お問合せ先

宮津市産業経済部 商工観光課商工 係
電話：0772-45-1663
E-mail: s-suisin@city.miyazu.kyoto.jp
WEBサイト: <https://www.city.miyazu.kyoto.jp/soshiki/9/8555.html>



【E-mail】



【WEBサイト】



予測不能で不確実な時代になり、地域社会は今未曾有の転換点を迎えつつあります。さらに新型コロナウイルスの影響により、今までの価値観や行動様式は変容を迫られ、新しいスタンダードが求められるようになっていきます。

そのような変革期にこそ、個人が創造力を育み、みずからリスクを恐れず行動し、「構想力」と「価値創出力」を持って次世代を切り拓く人材が求められています。

本塾では変化の激しい時代を生き抜くための個人の意識変容、激動の時代を生き抜くチャレンジ精神の醸成をベースに、経済人としての哲学・倫理を兼ね備え、且つ仲間とともに先端知識を学び、共創していく環境を構築していきます。

第三期生
募集!!



DAY 1 開講式

6/12日

◎18:00~20:30



プログラムファシリテーターの安川氏より、本塾の目的や内容紹介を説明するとともに、受講するにあたってのマインドセットや意識づけを行います。また受講者同士の自己紹介などを通じてチームビルディングを促しながら、学習する組織としての形成を図っていきます。

講師：安川 幸男 氏 / 合同会社イキナセカイ 代表・神戸大学 客員教授

東京生まれ。メディア業界を経て、株式会社NTTデータに入社。持株会社、ドコモなど、15年間NTTグループで事業開発・戦略を担当。2016年、鳥取へUターン移住。鳥取県庁へ入庁し、商工労働部にて起業家支援等を担当。その後、株式会社鳥取銀行へ移り、事業承継、地域創生、産学連携を推進。2020年、神戸大学客員教授に就任し、産学官金すべてを経験したことを活かし、事業プロデュースに特化した法人を立ち上げ、西日本各地で人材育成塾を担う。

DAY 2 地域ビジネスの創り方

6/23日

◎18:00~20:30



持続可能なまちづくりを実現するためには、地域の魅力と課題を見出しながら且つ自己起点で想いをもって未来を構想していく視点が重要です。また事業として稼げる地域ビジネスのモデルをつくり、関係者を巻き込んでいく共感される力も大切になります。舞鶴市で工務店を営みながら、様々な地域事業を立ち上げている大滝氏を迎えて、事業としての地域づくりの実践を学びます。

講師：大滝 雄介 氏 / 株式会社大滝工務店 代表取締役・合同会社HOUKO 代表

1982年、京都府舞鶴市生まれ。千葉大学工学部卒。一級建築士。東京でSEとして勤務後、2007年に家業である(株)大滝工務店へ。2015年、同社代表取締役に就任。2012年、まちづくりチームKOKINを立ち上げ、町家を改修したゲストハウス事業や、チャレンジカフェを通じた場作り、子育て世代向けコワーキング事業などを行う。2020年、地域商社HOUKOを設立し舞鶴市のふるさと納税運営を行う。「まちを楽しむひとを増やす」をミッションとして様々な活動に取り組んでいる。

DAY 3 対談・ワークショップ

7/21日

◎18:00~20:30



講師：寺田 俊介 氏
合同会社カミヤヅラボ代表社員
2017年宮津市地域おこし協力隊
着任。宮津市へ移住。18年に個人事業主として起業。21年合同会社カミヤ

ヅラボを設立ホンモノの養殖販売。米、ぶどう農園も手伝いながら新規販路開拓、産品作り、町おこしイベントを通して関係人口、移住定住プロジェクトを推進。23年にお試し住宅開業予定。京都府立海洋高等学校非常勤講師、部活動指導員、宮津学院学校運営協議会委員などを務める。



講師：関野 祐 氏
株式会社百章
代表取締役社長

1988年生まれ。京都府宮津市出身。高校卒業後、東京の音楽系の専門学校へ進学。23歳でUターンし、約10年間、保険会社の営業として働く。その後、一念発起し、農業の道へ。2021年に農家民宿関野亭を開業。農泊体験や加工事業を通して、一次産業に関わる拠点作りを進めている。



講師：矢野 大地 氏
レモン農家・株式会社百章
代表取締役副社長

宮津高校卒業後、高知大学理学部へ進学。在学中1年間、宮城県気仙沼市で東日本大震災の復興支援活動に従事。2015年、大学卒業後、高知県のぽつんと一軒家へ移住、空き家の活用やシェアハウスの運営などの事業を展開。2020年、地元宮津へUターン、レモン栽培を本格スタートし、同時に株式会社百章を設立。週末レモネードのお店『まだ、名もなきレモネード』を筆頭とした農産物の加工・販売事業、農泊事業を展開。

DAY 4 SDGsと塾生対話会

8/4日

◎18:00~20:00



SDGsを社会課題解決と経済合理性を「社会的インパクトマネジメント」の視点から専門家を招いて掘り下げるとともに、受講生一人一人のテーマを対話を通じて共有し、受講生同士の学びを深める機会を設けるとともに、後半プログラムへ向けて自己のアイデアやテーマの解像度を上げていきます。

講師：今田 大介 氏 / 一般社団法人インバウンド・ダイバーシティ協会 代表理事

明治大学政経学部政治学科卒業後、新卒で議員秘書になり、20代で2度出馬するも落選。30代で関西学院大学専門職大学院にてMBAを取得し、コンサルファームにてPPP(公民連携)分野を担当し、PFIや指定管理のアドバイザーや公共施設の第三者評価業務、自治体の各種計画策定業務に従事。自治体の各種計画にSDGsを反映させる業務につきSDGsと関わる。現在は尼崎市SDGs推進アドバイザーに就任し、神奈川SDGs社会的インパクトマネージャーも務める。

DAY 5 クロスワークセンターとのコラボ企画

8/28日

◎18:00~20:30

本塾の会場ともなっている交流拠点クロスワークセンターMIYAZUとの共同企画を開催します。他地域との人材交流や受講生のテーマを掘り下げるワークショップなどを予定しています。



DAY 6 事業プランとプレゼンテーション

9/19日

◎18:00~20:30



成果発表へ向けて自己のテーマをどのように伝え、共感してもらうか。ヒトとコトと農業を結びトマト農家として福知山でフランチャイズ農業を展開している小林氏を迎え、事業の考え方やビジネスモデルのつくりかた、事業プランのまとめ方やプレゼンテーションについて実践的に学びます。

講師：小林 加奈子 氏 / 株式会社 小林ふぁーむ 代表取締役

大阪府堺市出身。北海道大学農学部卒業後、大阪で学習塾を経営。2015年に福知山に孫ターンし、2018年には株式会社小林ふぁーむを設立。自社で栽培したトマトで作る「とまとのじゅ〜す」は、東京の大型展示会の新製品コンテストで大賞受賞。「農家フランチャイズ」システムを立ち上げ地域の若手農家を応援する等、地方農業の活性化に尽力している。第7回京都女性起業家賞 近畿経済産業局長賞受賞。第8回LED関西ファイナリスト。サポーター賞(23社)、オーディエンス賞受賞。

DAY 7 成果発表

10/11日

◎18:00~20:30



今まで学んできたことを総括するとともに、受講者から事業やアクションプランの発表を行い、自己の意志を認識します。またグループで各自発表についての相互理解とさらなるアイデアセッションを行い、プログラムのアウトプットを再確認しながら、次のステップとなる事業の実現へつなげていきます。

講師：安川 幸男 氏 / 合同会社イキナセカイ 代表・神戸大学 客員教授

東京生まれ。メディア業界を経て、株式会社NTTデータに入社。持株会社、ドコモなど、15年間NTTグループで事業開発・戦略を担当。2016年、鳥取へUターン移住。鳥取県庁へ入庁し、商工労働部にて起業家支援等を担当。その後、株式会社鳥取銀行へ移り、事業承継、地域創生、産学連携を推進。2020年、神戸大学客員教授に就任し、産学官金すべてを経験したことを活かし、事業プロデュースに特化した法人を立ち上げ、西日本各地で人材育成塾を担う。

未来天橋塾